

【加盟団体紹介】

NPO法人神奈川県武術太極拳連盟

理事長 矢島 孝一郎

我々NPO法人神奈川県武術太極拳連盟は、1991年（平成3年）3月10日に神奈川県武術太極拳連盟の名称で設立されました。

横浜市元助役の故大場正典氏を会長とし、神奈川県下で活動する10団体が設立発起人となりました。

活動は順調で、1991年（平成3年）4月1日には上部団体である公益社団法人日本武術太極拳連盟に加盟し、1992年（平成4年）3月28日に神奈川県体育協会に仮加盟となり、1993年（平成5年）4月1日には正式加盟が認められました。

1998年（平成10年）10月29日（木）、5年間も準備に準備を重ねた、かながわ・ゆめ国体閉会式公開競技スポーツ芸術「武術太極拳集団演武」を、横浜国際総合競技場に於いて、登録推薦選手1,306名の出場を得て、大成功のうちに終了させました。

加盟団体も17団体と増え、2004年（平成16年）4月1日には神奈川県より特定非営利活動法人の設立認可を受ける事ができました。これ以降は特定非営利活動法人神奈川県武術太極拳連盟として「生涯スポーツ」と「競技スポーツ」の普及振興をはかる為、活動を続けています。

現在は加盟団体も22団体となり、理事長、副理事長、常務理事5名を中心として8つの委員会が年間事業予定に沿って、事業を遂行しています。

特に大きなイベントは「神奈川県武術太極拳選手権大会」と「武術太極拳フェスティバル in 神奈川」です。

県選手権大会には約650名の選手が出場し、59種目で得点を競います。全日本武術太極拳選手権大会、全国健康福祉祭（ねんりんピック）の神奈川県代表を選抜します。

フェスティバルは現在、横浜国際プールで開催されており、3,000名を越える会員が参加し、自身の表演、優秀選手の特別演武等々、一日中楽しんでいきます。

健康と生きがいを得る、1) 多世代交流型スポーツ 2) 地域交流型スポーツ 3) 高齢者の介護予防体操としての太極拳、青少年のあこがれのスポーツ＝カンフー、中国武術、その普及発展の為に、これからも努力してまいります。

今後とも皆さまのお力添えをよろしく申し上げます。



(神奈川県武術太極拳選手権大会)



(武術太極拳フェスティバル in 神奈川)

大井町体育協会

会長 夏苺静男

大井町は県の南西部にあり、西は箱根連山から日本一の山・霊峰富士を望み、北東には丹沢山塊が眺望できる大変風光明媚で温暖な元気で健康な町です。

大井町体育協会は、昭和 41 年 2 月に「町民における体育活動の普及と町民の健康をはかり、明るい町づくりに寄与するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的」として発足しました。発足当時は、10 の専門部（野球、排球、庭球、卓球、籠球、柔道、剣道、水泳、陸上競技、レクリエーション）でスタートしました。現在では 15 の専門部・協会（野球、バレーボール、ソフトテニス、卓球、バスケットボール、柔道、剣道、陸上競技、レクリエーション、サッカー、婦人バレーボール、ソフトボール、ソフトバレーボール、バドミントン、ゴルフ）が、日常の練習や各種大会に参加しています。特に足柄上郡 5 町で競う「足柄上郡総合体育大会」では、バドミントンの 14 年連続優勝や陸上競技の 15 年連続優勝はじめ各競技の活躍により、大井町は過去 20 年間で 15 回の総合優勝を収めております。



町民軟式野球大会



町民卓球大会



町民ソフトボール大会

当協会では、年間をとおして 10 競技の町民大会を開催しています。軟式野球は、近隣高校の町内にある野球場で、卓球やバレーボールなど室内競技は町の総合体育館で、ソフトボールやフットサルは芝のきれいな町内企業のグラウンドで開催しています。どの大会も熱戦が繰り広げられ、大会によっては中学生の参加もいただき、大会をとおして子どもから高齢者まで、町民相互の貴重な交流の場となっています。

しかし、近年は各種目の大会とも参加者が増えていないのが現状です。リピーターはもちろん、新規の参加者を増やすために、各種目の教室や広報活動などに力を入れていきたいと考えております。

また、町やスポーツ推進委員などと協力し、「競技力の向上」「生涯スポーツの推進」「青少年スポーツの育成」を目標に、体育活動の普及・町民の健康増進を図り明るいスポーツの町を目指して、より一層の努力を重ねてまいります。